４年学年通信　2024年11月18日

SOLAN Dream Climbers

〜夢に向かって一歩ずつ〜

ビオトーププロジェクトの進捗①

4年生では、プロジェクトの時間に「ビオトープ作り」に取り組んでいます。これまで、専門家の志水さんとの意見交換や地道な話し合い活動で、少しずつ活動を進めてきました。涼しくなった10月からプロジェクトを再開しましたが、この1ヶ月半の進捗をお伝えします。

夏の段階で、子ども達は志水さんよりこんな言葉をいただきました。「どんなビオトープを作りたいかで、どんな環境を整備するかは変わる」と言う言葉です。まさに、コンセプト。そして、そのためにはまず学校の周りの地域にどのような水辺の環境が整っているかを特徴を知る必要があるとご助言いただきました。そこで、地域の自然を深く知るため、先日、瀬戸川へ調査に行ってまいりました。

事前準備として、児童たちは「瀬戸川にはどのような生き物がいるのか」「どんな環境が必要なのか」といったテーマで話し合いを重ね、調査の目的を明確にしました。２年生でも瀬戸川には行っていましたが、２年越しの今回は全員で役

割分担をして、しっかり数値化することを目標にしました。安全面を考慮し、川辺での注意点や持ち物についてもしっかり確認しました。保護者の皆様には事前準備等でご協力いただき、本当にありがとうございました。

　当日は秋晴れの中、子どもたちはメモ帳や観察道具を手に、川辺をじっくりと観察しました。水の中を泳ぐ魚や、川岸に生息する植物を見つけては、「こんな生き物がいるんだ！」と驚きの声が上がる場面も多く見られました。また、川の流れがあるのにも関わらず、水質をはかるとよくない数値が結果として現れ、子ども達は驚いている様子でした。

　この調査で得た知識や発見は、教室に帰った後それぞれクラスでまとめました。チームで役割を明確に分けて取り組んだからこそ、「川」と言う存在を多面的に見ることができ、またチームで取り組む良さを感じられる時間になればよいと感じました。

～つづく～